

野菜の生育状況及び価格見通し（平成28年7月）について
 （東京都中央卸売市場における主産地及び卸売会社からの聞き取りによる）

（総論）

品 目	現 在 の 生 育 状 況
根 菜 類 (だいこん及びにんじん)	生育は平年並み。
葉 茎 菜 類 (はくさい、キャベツ等)	生育は平年並み。
果 菜 類 (きゅうり、なす等)	生育は平年並み。
土 物 類 (ばれいしょ、さといも及びたまねぎ)	ばれいしょは、長崎県において、1月下旬の雪害の影響により、着いも数が減少したものの、後続の茨城県、千葉県及び静岡県において、生育は平年並み。 さといもは、1月下旬のみぞれを伴う風による茎葉の損傷により、生育が抑制され、小玉傾向。 たまねぎは、冬から春にかけて高温・多雨で推移したことにより、病害が発生。また、4月上旬以降の長雨の影響により、生育が抑制され、小玉傾向。

（各論）

品 目	主産地 ※（ ）書きは 27年7月の 入荷シェア	今 後 の 生 育 及 び 出 荷 見 通 し	価格見通し (平年(直近5か年平均)比)	
			7月前半	7月後半
だ い こ ん	北海道(60%) 青 森(35%)	・ 北海道及び青森県において、生育が平年並みであることから、 <u>出荷数量、</u> <u>価格ともに平年並みで推移</u> する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移

にんじん	青森(44%) 北海道(31%) 千葉(21%)	<ul style="list-style-type: none"> 青森県、北海道及び千葉県において、<u>生育が平年並み</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
はくさい	長野(87%)	<ul style="list-style-type: none"> 長野県において、<u>生育が平年並み</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
キャベツ	群馬(71%) 岩手(11%)	<ul style="list-style-type: none"> 6月は、千葉県及び茨城県において、4月上旬以降、気温が平年を上回って推移したことにより、出荷が前進し、ほ場の残量が減少したことから、出荷数量が平年を下回ったため、価格は平年を上回って推移。 7月は、後続の群馬県及び岩手県において、<u>生育が平年並み</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みに回復</u>する見込み。 	平年並み に回復	平年並み で推移
ほうれんそう	群馬(27%) 茨城(21%) 栃木(20%)	<ul style="list-style-type: none"> 群馬県、茨城県及び栃木県において、<u>生育が平年並み</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
ねぎ	茨城(55%) 千葉(12%)	<ul style="list-style-type: none"> 6月は、中国産の不作に伴う輸入量の減少により、国内の流通量が減少したため、価格は平年を上回って推移。 7月は、<u>中国産の輸入量が回復</u>する見込みであることに加え、茨城県及び千葉県において、<u>生育が平年並み</u>であることから、<u>価格は平年並みに回復</u>する見込み。 	平年並み に回復	平年並み で推移
レタス	長野(83%) 群馬(12%)	<ul style="list-style-type: none"> 長野県及び群馬県において、<u>生育が平年並み</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
きゅうり	福島(41%) 岩手(15%) 秋田(12%)	<ul style="list-style-type: none"> 福島県、岩手県及び秋田県において、<u>生育が平年並み</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移

なす	茨城(25%) 群馬(25%)	・ <u>茨城県及び群馬県</u> において、 <u>生育が平年並み</u> であることから、 <u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
トマト	青森(17%) 北海道(12%) 岩手(9%)	・ <u>青森県、北海道及び岩手県</u> において、 <u>生育が平年並み</u> であることから、 <u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
ピーマン	茨城(45%) 岩手(21%)	・ <u>茨城県及び岩手県</u> において、 <u>生育が平年並み</u> であることから、 <u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
ばれいしょ	茨城(29%) 千葉(19%) 静岡(15%) 長崎(15%)	・ <u>7月前半は、長崎県</u> において、 <u>1月下旬の雪害の影響</u> により、生育が抑制され、 <u>着いも数が減少</u> したことから、 <u>出荷数量が平年を下回る</u> ため、 <u>価格は平年を上回る</u> 見込み。 ・ <u>7月後半は、後続の茨城県、千葉県及び静岡県</u> において、 <u>生育が平年並み</u> であることから、 <u>出荷数量、価格ともに平年並みに回復</u> する見込み。	高値水準 で推移	平年並み に回復
さといも	宮崎(48%) 鹿児島(28%)	・ 宮崎県において、生育が平年並みであるものの、 <u>鹿児島県</u> において、 <u>1月下旬のみぞれを伴う風による茎葉の損傷</u> により、生育が抑制され、 <u>小玉傾向</u> となったことから、 <u>出荷数量が平年を下回る</u> ため、 <u>価格は平年を上回る</u> 見込み。	高値水準 で推移	高値水準 で推移
たまねぎ	兵庫(42%) 佐賀(27%)	・ <u>佐賀県</u> において、 <u>冬から春にかけて高温・多雨</u> で推移したことによる <u>病害の発生</u> や、 <u>4月上旬以降の長雨の影響</u> により、生育が抑制され、 <u>小玉傾向</u> となったことから、 <u>出荷数量が平年を下回る</u> ため、 <u>価格は平年を上回る</u> 見込み。	高値水準 で推移	高値水準 で推移

注：「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。